



明日へ

学校教育目標

自律:自ら考え、判断し、行動する生徒

尊重:自他を理解し、協働する生徒

創造:健全な精神と豊かな発想で、創意工夫する生徒

学校テーマ

～みんなで創る！ 夢・実現する学校～

豊崎中オリジナル腕章

昨年度の家庭科の授業で、生徒たち自身が、「豊崎中に何か活用できる物を作れないかと、考えた結果、1年生(現2年生)と2年生(現3年生)合同作品の『豊崎中オリジナル腕章』を作ろうという案がでました。

現2年生が、一枚一枚サイズをはかり裁断し、現3年生がミシンで丁寧につなげ、「世界に一つしかない」生徒の想いのこもった腕章を作ることができました。



※3年生代表が校長室に届けてくれました。



※世界に1つのオリジナル腕章 35枚

『最初是不慣れなミシン作業も、やっているうちに次第に上手になり、友達同士で作品を仕上げる早さを勝負する様子も見られました。(家庭科:高安真理先生より)』

『このオリジナル腕章の活用方法としては、「スポレクなどの学校行事で、生徒会役員や体育委員が一目でわかるように活用するとか、災害時に避難場所である豊崎中で、誘導やサポートに携わる先生方や生徒の皆さんが一目でわかるようにするなど様々な活用ができると思います。豊崎中2期生と3期生の合同作品として、大事に使ってもらえたら、嬉しいです。宜しくお願いします。(代表生徒より)』

生徒が発信した「オリジナル腕章づくり」ととても素敵なアイデアと素敵な行動力に感心させられました。3年生・2年生の皆さん有り難うございました。

5.15 日本復帰から考える沖縄の平和授業

今年は沖縄の日本復帰から53年目を迎えます。

本校2学年では、復帰当時の様子を調べながら沖縄の人たちに思いを巡らせる社会科の授業(池間大輔教諭)を実施しました。

「日本に復帰した時はどんな感情だったんだろう？」という教師の問いかけに、「やっと日本になったから楽しみだったと思う」「いきなり日本人と言われても不安、心配」など様々な意見のやりとりがありました。「当時の人々の心情は様々で正解はないが、生徒が自分で考え、当時と現在の沖縄に思いを寄せるきっかけになれば(池間教諭)」と期待していました。



〈授業後の生徒の振り返りシートより〉※原文通り

- 「私は今回の授業で、復帰したての沖縄がどんな状況で、どんな環境だったかを知り、今の沖縄、未来の沖縄とで比較し、何が違って、何が同じかを考え、今後はどうかすかを考えていきたい」(2年3組 前門成光さん)
- 「5.15 の時の沖縄の人は、喜びの感情や、怒り、おどろきの人もいっぱいいたと思うと、普通の日ではないと思うし、決して忘れてはいけない日」(2年3組 當間玲穂さん)

第2回 豊崎ミッション

豊崎ミッションとは…

生徒会各種委員会や委員会に属さない生徒を異学年縦割りの5つのグループで編成し、異学年同士で協力し、自主的・実践的に学校生活の充実と向上を図る取り組み。5月28日(木)6校時に第2回豊崎ミッションを実施しました。

